

保護者様

印西市立原山中学校
校長 土屋 剛

学校評価に関するアンケート結果と考察

早春の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の活動にご支援、ご協力をいただき、お礼申し上げます。

さて、ご回答いただきました学校評価アンケートについての結果をお知らせいたします。本年度も、多くの保護者の皆様から学校評価にご協力いただきました。今年度はアンケート回答率が上昇しており、今後も回答数が増えることで、より具体的に今後の学校の方向性を定めることができると考えております。また、アンケート結果から、皆様のご意向を次年度の教育活動に活かしてまいります。さらなるご協力をお願いいたします。

なお、評価は4段階で実施し、肯定的な評価を昨年度と比較し、割合が高いもの(同じもの)をフォントサイズを大きく記載しています。

1 保護者アンケートの概要

全体としてアンケート回収率は78.9%と、昨年度(74.7%)を上回り、保護者の学校評価への関心の高まりがうかがえる。評価項目全体を通して、肯定的評価が昨年度より向上している項目が複数見られ、学校の教育活動が一定の理解と支持を得ていることが確認できた。一方で、学習に関わる項目や地域連携に関する項目については、引き続き課題が見られ、改善に向けた継続的な取組が必要である。

【成果】

(1)「健康に気をつけて生活している」「一人一人の子どもを大切にされた指導」「いじめへの対応」「困ったときの相談対応」など、生徒の生活面や安心・安全に関わる項目において高い肯定的評価が得られた。特に、いじめ対応や相談体制については、日常的な声かけや迅速な初期対応、相談しやすい環境づくりが保護者に一定程度評価された結果と捉えている。

(2)「学習や生活で困ったときの対応」「安全教育」等においても昨年度より数値が向上しており、組織的な生徒支援や防災・安全指導の積み重ねが成果として表れている。

【課題】

(1)「意欲的に学習に取り組んでいる」「授業のわかりやすさ」「家庭学習への取組」については、肯定的評価は微増または横ばいであるものの、依然として十分とは言えない状況である。授業改善や学習の見通しをもたせる指導、ICTを活用した分かりやすい授業づくりを一層推進するとともに、家庭と連携した学習支援の在り方を工夫していく必要がある。

(2)「学校教育目標の認知」「地域の人材や施設の活用」については、肯定的評価が低位にとどまっており、学校の取組が十分に伝わっていない可能性がある。今後は、学校だよりやホームページ、保護者会等を通じて教育方針や取組の意図を丁寧に発信するとともに、コミュニティ・スクールの機能を活用し、地域との連携を計画的に進めていく。

【今後に向けて】

本校では、今年度の学校評価の結果を踏まえ、生徒一人一人が安心して学び、主体的に成長できる学校づくりを一層推進していく。特に、学習意欲や授業の分かりやすさに関する課題については、授業改善を学校全体の重点として位置付け、ICTの効果的な活用や授業研究の充実を図るとともに、個に応じた指導と適切な評価・フィードバックを重ねていく。また、家庭学習の定着に向けて、学習の見通しを共有する取組や、家庭との連携を意識した情報発信を行い、学校と家庭が協働して子どもを支える体制を整えていく。さらに、学校教育目標や教育活動の意図について、学校だよりやホームページ、保護者会等を通じて分かりやすく発信し、学校の取組への理解と共感を高めていく。加えて、地域資源の活用を進め、コミュニティ・スクールの機能させ、開かれた学校づくりに取り組む。今後も、評価結果を真摯に受け止め、改善を重ねながら、信頼される学校づくりに努めていく。

評価項目	今年度肯定的な意見	昨年度肯定的な意見
① あなたは、学校の教育方針や教育目標をご存じですか。	62.2%	63.9%
② お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると思いますか。	62.6%	59.8%
③ お子さんは、授業がわかりやすいといっていますか。	55.73%	55.71%
④ お子さんは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。	67.2%	60.7%
⑤ お子さんは、友達を大切にしていると思いますか。	90.5%	89.0%
⑥ 学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めていると思いますか。	79.0%	76.7%
⑦ お子さんは、健康に気をつけて生活していると思いますか。(食事、運動、睡眠等)	71.8%	73.1%
⑧ 学校は、一人一人の子どもを大切にされた指導や対応ができていますか。	71.8%	72.6%
⑨ 学校では、いじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	72.14%	72.15%
⑩ 学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	77.9%	78.1%
⑪ 学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	77.5%	75.8%
⑫ 学校の施設・設備は整っていると思いますか。	70.2%	68.0%
⑬ 学校は、市や地域の環境・施設・人材を教育活動に生かしていると思いますか。	60.7%	59.4%

アンケート回収率 78.92% 74.70%

4 生徒アンケートの概要

全体として、多くの項目で高い肯定的評価を維持しており、本校の教育活動が生徒に概ね受け止められていることがうかがえる一方、項目によっては数値の伸び悩みや低下も見られ、次年度に向けた課題も明確になった。

【成果】

(1) 授業改善と学習環境の充実

「授業はわかりやすいか」では、89.6%（昨年度89.2%）と高水準を維持している。ICT活用や学習形態の工夫が定着し、生徒の理解を支える授業づくりが一定の成果を上げていると考えられる。

また、「事故にあわないように気を付けて生活している」「安全な生活」に関わる項目も9割を超える肯定的評価を維持しており、安全指導や防災教育が生徒の意識として定着していることがうかがえる。

(2) 人間関係・いじめ対応の安定

「友達を大切にしている」「いじめがあったときの先生方の対応」については、いずれも9割前後の高い肯定的評価を維持しており、学級経営や生徒指導体制が安定して機能していることが示された。教職員が日常的に生徒の様子に目を向け、未然防止と迅速な初期対応を意識している成果と考えられる。

【課題】

(1) 主体的な学習姿勢と家庭学習

「進んで学習に取り組んでいる」「家庭学習に取り組んでいる」項目では、8割前後で推移しているものの、大きな向上は見られない。学習内容の理解度は高い一方で、学びを自分事として捉え、家庭学習につなげる力の育成が引き続き課題である。今後は、授業と家庭学習を有機的につなぐ工夫や、学習の目的を明確にした指導、ICTや学習アプリの効果的活用を通して、主体的な学習習慣の定着を図る必要がある。

(2) 健康意識と地域連携

「健康に気を付けて生活している」項目では、昨年度より数値が低下しており、生活リズムや体調管理に対する意識のさらなる向上が求められる。保健指導や行事と関連付けた継続的な啓発が必要である。また、「保護者や地域の方々を行う活動」については、依然として8割前後にとどまっており、評価の伸び悩みが見られる。地域との関わりを生徒が実感できる活動の工夫と、学習や学校行事への位置付けの明確化が課題である。

【今後に向けて】

今年度の学校評価からは、安心・安全な学校づくり、授業の質の向上と教職員の丁寧な関わり、などの本校の強みが引き続き確認できた。一方で、主体的な学びを家庭学習へつなぐ取組、健康教育と地域連携の再構築が次年度に向けた重点課題である。今後も、生徒の声を真摯に受け止め、教育活動の改善に生かすことで、生徒一人ひとりが安心して学び、自己実現を目指す学校づくりを推進していく。

評価項目	今年度肯定的な意見(%)	昨年度肯定的な意見(%)
① あなたは、学校のめあてや目標を知っていますか。	87.8%	83.7%
② あなたは、進んで学習に取り組んでいますか。	80.6%	82.9%
③ 授業はわかりやすいですか。	88.5%	89.2%
④ あなたは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。	79.6%	79.3%
⑤ あなたは、友達を大切にしていますか。	92.5%	92.4%
⑥ あなたは、自他の生命を大切にし、感謝の気持ちをもって生活していますか。	91.0%	91.2%
⑦ あなたは、健康に気を付けて生活していると思いますか。(食事、運動、睡眠等)	79.2%	82.1%
⑧ 先生方は、あなたのよさや頑張りを認めてくれていますか。	88.5%	90.8%
⑨ 先生方は、いじめがあったときよく話を聞いて対応してくれると思いますか。	88.2%	89.6%
⑩ 学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	89.6%	89.2%
⑪ あなたは、事故にあわないように気を付けて生活していますか。	90.3%	89.6%
⑫ 学校の施設・設備は整っていると思いますか。	86.0%	90.8%
⑬ 保護者や地域の方々を行う活動は充実していますか。	83.2%	81.7%

アンケート回収率

84.0%

85.7%